

日本コラーヂュ療法学会第13回大会

コロナ禍を生きるコラーヂュ療法のポテンシャル

2020年初めから思いがけない感染症が世界中に広がり、社会は大きな衝撃を受けました。会員の皆様も新型コロナの中で大変なご苦勞をされていると思います。克服に向けてそれぞれの持ち場で、日々工夫されておられることでしょう。

昨年度は、2020年11月に大会開催に向けて、神戸大学の伊藤俊樹先生に準備を整えていただきました。しかし、通常の形式による大会は取り止めざるを得なくなりました。

この危機状況によって、「学術大会の本来の任務とは何か」を考えることができました。それは、いかなる状況でも研究は続けること、その研究成果はいち早く社会に公開し届けること、またその成果は多くの目で吟味、批判し、より発展させることです。この3つの必要な原則をもとに、通常の大会形式ではないけれども、発表を受け付けました。少数ですが発表申し込みがあり、抄録を受理しました。本学会HPでそのタイトルを公開しました。発表抄録をもとに小人数ですが、内容を吟味し、メールなどの方法で著者と意見交換することができました。このようにして、第12回大会は学術大会として最低限の役割を果たすことができたと考えています。

2021年度の第13回大会は、コロナ禍の治まることを期待し、やはり神戸大学で予定していましたが、現状では終息が見通せないままです。通常通りの開催はむずかしいと判断せざるを得ませんでした。しかし、昨年よりも危機対策が見えるようになりました。最近ではワクチン接種も始まりました。そこで現時点で可能なこととして、理事主催の大会を企画しました。京都で1日だけの開催となります。また、密集を避け、消毒に努め、参加者の人数も制限されます。

コロナ禍では、如何にコミュニケーションを確保するかが重大であることが分かりました。その中でコラーヂュ療法はどのように貢献できるのか。素材は身近で確保でき、切片は使い捨てで、自宅でも実施可能な方法はメリットがあります。コロナ禍でもそのポテンシャルを発揮できる数少ない方法であると考えます。

いろいろの工夫を持ち寄り、今後の心理臨床実践に活用させるようにしましょう。

なお、来年度(2022年)の大会は、伊藤俊樹先生が大会長として神戸大学で開催する予定にしています。

久しぶりにお元気な顔を拝見することを楽しみにしています。

日本コラーヂュ療法学会理事長・第13回大会会長
森谷寛之

日 程:2021年12月5日(日) 9時30分~16時30分

会 場:京都テルサ セミナー室・視聴覚教室 (東館2階)

〒601-8047 京都府京都市南区東九条下殿田町70

JR京都駅(八条口西口)より南へ徒歩約15分

近鉄東寺駅より東へ徒歩約5分 地下鉄九条駅4番出口より西へ徒歩約5分

定 員:112名

今回は予約参加のみです。お早めにお申し込みください。

*新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定員は最大収容人数の半分とします（セミナー室収容人数：シアター形式 224 名、スクール形式 3 人掛け最大 168 名）。当日はスクール形式 2 人掛の予定です。

プログラム:

9:10	9:30-11:00	11:10-12:10		13:10-14:10	14:20-15:20	15:30-16:30
受付	シンポジウム	総会	昼休憩	研究発表①	研究発表②	研究発表③

シンポジウム:コロナ禍におけるアート支援

話題提供者：山上榮子先生（森脇神経内科），伊藤俊樹先生（神戸大学）
赤堀富子先生（あとリエクルレ）

指定討論者：森谷寛之先生（京都文教大学名誉教授・京都文教大学名誉教授）

司会者：西村喜文先生（西九州大学）

研究発表：事例研究（60分）・基礎研究（30分）

総会：学会員の方はご出席ください。

参加の申し込み：

1) 必要事項の入力

スマートフォンまたは PC で申し込みフォームにアクセスし、回答をご入力ください。または、メールでお申し込みください。これらの方法をどうしても回避したい方は、学会事務局へ郵送にてお申し込みください（本紙末尾に掲載）。

<https://forms.gle/DS4GGHMcaUmBEWeW6>

E-mail : collage.conference@gmail.com

予約参加申込期限：2021年10月5日（火）

定員になり次第締め切ります。

参加の可否はメールでお知らせいたします。

第 13 回大会申し込み
QR コードここから



QR コードは(株)デンソーウェーブの登録商標です

2) 参加費の振込み

参加の可否について、準備委員会から連絡を受けてから参加費の振り込みをお願いします。同封の払込取扱票に住所、氏名、金額を記入し、下記口座へお振込ください（郵便局備え付け用紙やネット振り込みでも可。ただし払込人氏名と参加者名が一致していること）。

ゆうちょ銀行

口座番号：00850-4-73295

加入者名：日本コラーゲ療法学会大会準備委員会

振込みが確認できませんと受付が完了したことになりませんのでご注意ください。

3) 受付完了のお知らせ

後日、大会準備委員会から予約参加証をメールで送信いたしますので、大会当日ご持参ください。参加受付の際に必要なになります。

4) 参加費：

	会員		非会員	
	一般	大学院生	一般	大学院生
大会参加	6,000 円	4,000 円	7,000 円	5,000 円

◎**ご注意**：新型コロナ感染問題による大会中止の場合にはメールでお知らせし、その場合に限って参加費をお返しします。参加にあたっては、当日朝に自宅等で検温していただき、体温が 37.5 度以上の場合、あるいは体調に問題がある場合には参加をご遠慮ください。その場合の参加費の返金はできませんが、悪しからずご了承ください。

◎参加資格について

大会の参加には、原則として日本コラーージュ療法学会会員であることが必要です。ただし、非学会員でも臨床心理士・公認心理師の有資格者、臨床心理学を学んでいる大学院生、心理臨床・医療・教育・福祉・産業・司法（矯正）領域等で対人援助職に従事されている方は参加可能です。なお、事例に関する守秘義務を守れる方に限ります。

（メールまたは郵送で参加申し込みをされる方へ。参加申し込みのメールまたは文書に次の必要事項を必ずご記入ください。①氏名、②ヨミガナ、③所属、④会員・非会員の区別、⑤一般・学生の区別、⑥該当する参加費、⑦連絡先住所、⑧電話番号、⑨E-mail アドレス）

<研究発表の申し込み>

- 1) 研究発表は、口頭発表とします。
- 2) 口頭発表には、事例研究発表と、基礎研究発表を含みます。
 - ◇事例研究：1 発表あたり討議を含めて 1 時間。
 - ◇基礎研究：1 発表あたり討議を含めて 30 分。場合によっては発表形式の希望に添えないことがありますのでご了承ください。
また、会場や時間の都合により多少の変更があり得ますことをお許しください。
- 3) 発表事例の条件
発表事例は「継続中の事例」ではないもの（ただし、中断の事例や経過が長期にわたらざるを得ない場合にはこの限りではありません）、原則としてクライアントの了承を得たものとします。
- 4) 研究発表者は**本学会の会員でなければなりません**。発表希望者で会員でない方は、至急入会の手続きをお取りください。
- 5) 研究発表の申し込み手続き
研究発表を申し込まれる方は下記の必要事項をワード文書にご記入いただき、パスワードをかけて 5 月 20 日（日） までにメールで第 13 回大会事務局にお送りください。パ

スワードは別途メールでお知らせください。

件名：第13回大会発表申し込み ワード文書：①氏名，②所属，③連絡先住所，④電話番号，⑤E-mail アドレス，⑥発表形式（事例研究・基礎研究のいずれか），⑦発表タイトル，⑧発表の概要（300字以内）⑨キーワード（3点）

送付先アドレス：collage.conference@gmail.com

6) 研究発表の上限

本大会では，基礎研究と事例研究を合わせて8件までの発表を上限とします。ただし，発表申し込みがすべて事例研究だった場合には6件までとします。申し込みが上限を超える場合には，常任理事会にて発表いただく研究を決定し，申込者に通知します。

<その他>

1. 昼食について

京都テルサ周辺（京都駅周辺）には飲食店・コンビニなどがあります。

2. 今後の予定

4月 第1号通信発送

5月20日 研究発表申し込み締め切り

7月20日 発表論文集掲載原稿提出締め切り

10月5日 大会予約参加申し込み締め切り

10月下旬 プログラム・第2号通信・発表論文集発送

3. 「臨床心理士」資格更新ポイントについて

臨床心理士研修ポイントを申請するためには，第13回大会に終日参加することが必要です。終日参加された場合には，研修ポイントを資格認定協会へ申請を予定致しております（「日本臨床心理士資格認定協会が認める臨床心理学に関するワークショップまたは研修会」の分野に申請予定）。

<第13回大会に関する連絡先>

日本コラーヂュ療法学会第13回大会

E-mail: collage.conference@gmail.com （参加、研究発表申し込み等の連絡先）

大会長 森谷寛之（京都コラーヂュ療法研究所・京都文教大学名誉教授）

実行委員長 今村友木子（金城学院大学）

<学会事務局>

事務局長 西村喜文（西九州大学）

〒840-0806 佐賀県佐賀市神園3丁目18-5 西九州大学臨床心理相談センター内

日本コラーヂュ療法学会事務局

学会ホームページ：<http://www.kinjo-u.ac.jp/collage/>